

複式学級の解消に向けて

～令和4年3月・北河原小と須加小の廃止～



保護者の皆様へ

教育委員会では複式学級の解消を目的の一つとして義務教育学校の設立を計画しておりましたが、令和2年11月にお知らせしたとおり、設立計画は白紙となりました。設立に向けてご協力いただいた皆様には改めて深く感謝申し上げますとともに心よりお詫び申し上げます。

しかしながら、北河原小と須加小の複式学級は早急に解消しなければならない課題であるため、複式学級の解消を最優先に考え、取り組んでまいります。

教育委員会としては、子供たちには、集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人一人の能力や資質を伸ばしていくことが必要と考えております。

そこで、複式学級解消の今後の方針として、『令和4年3月に北河原小と須加小を廃止とし、令和4年4月から北河原小と須加小学区の児童は別の小学校に通学していただく』ことといたしました。

令和4年4月から通学する小学校については、保護者の皆様のご意見をお伺いしながら決定していきたいと考えております。意見交換、意見聴取の場は随時設けてまいりますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。

令和3年1月
行田市教育委員会
教育長 鈴木 トミ江